

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団

名称	公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団	
英文名	OKINAWA INTERNATIONAL EXCHANGE & HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT FOUNDATION	
代表者	理事長 山田 保	
所在地・連絡先	〒901-2221 沖縄県宜野湾市伊佐4-2-16 TEL: 098-942-9215 FAX: 098-942-9220 URL: www.oihf.or.jp E-mail: kokusai@oihf.or.jp	
設立年月／地域国際化協会認定年月	1972(昭和47)年2月設立／1990(平成2)年1月認定	
基本財産／年間予算額	4,381,396,917千円／2,037,548千円	
会員制度	賛助会員(個人・団体)	
役員数／職員数	9人(常勤1名)／30人(正規15人、嘱託9人、臨任・非常勤6人、講師等1人)	
国際交流施設の概要	事務局(宜野湾市伊佐4-2-16)	
民間国際交流団体とのネットワーク	国際交流団体連絡会議(58団体)	
定期刊行物	広報誌「国際おきなわ」年1回、情報誌「いちやり場通信」年4回	
主な出版物	おきなわメディカルインフォ(沖縄県外国語対応医療機関)	
	沖縄県国際交流団体 便覧	
平成27年度 主要事業	外国人による日本語弁論大会	県内在住外国人に異文化体験等について意見を発表する機会を設けることにより、相互の文化理解を深め友好親善を促進する。 予算額: 2,553千円
	国際交流員等の学校派遣事業	国際交流員等を県内の小学校等に派遣し、それぞれの出身国の事情等についての講話や各種交流を通じて相互理解を深め友好関係を促進する。 予算額: 780千円
	日本語読み書き教室	県内に在住する義務教育未修の県系移住者子弟等に対して、漢字の基礎的な読み書き学習の機会を提供することにより、日常生活に必要な識字能力の養成と勉学意欲の向上を図る。 予算額: 2,435千円
	国際交流団体助成事業	国際交流は、多くの民間団体が参画することにより実効ある展開が期待できることから、民間交流団体が実施する国際交流事業に対し助成金を交付する。 予算額: 1,937千円
	国際交流ボランティア事業	国際交流を支えるボランティア活動の促進を図りながら、登録制度の拡充を目指す。今年度も引き続き医療通訳ボランティアの養成を行う。 予算額: 5,598千円
	ウチナンチュ子弟留学生受入事業	海外在住の県出身者子弟の優秀な人材を県内の大学や企業、伝統芸能修得機関で留学、研修させ日本及び沖縄県に対する理解を深めさせ、出身国と本県との架け橋としてネットワークの形成に寄与せしめる。 予算額: 47,431千円
	ウチーナネットワークサポート事業	本県出身の海外移住者子弟及び東アジア、東南アジア諸国の優秀な人材を県内大学等へ留学生として受入、日本・沖縄の文化に対する理解を深めてもらうと共に県民との交流を通して、本県と留学生の出身国との相互交流と友好親善の推進に寄与する人材の育成。予算額: 12,101千円
	団体連携事業	県内の国際交流団体(55団体)相互の情報交換及び相互連携を図ることを目的として、年1回の「国際交流団体連絡会議」を開催。また、各団体の相互理解及び連携の強化を目的とし、「沖縄県国際交流団体 便覧」を年1回発行し、配布している。予算額: 4,792千円

公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団

外国語絵本読み聞かせ教室	外国語の絵本を原語で読みながら、背景にある社会や文化について講師が原語と日本語で説明し、交流を行う。また、子育てや教育、日本での生活に困っていることについて話し合える交流の場を提供する。 予算額:318千円
国際理解協力事業	県内の中・高校生が、学校、家庭、社会などにおける主張者の学習や体験、或いは実践などを通し、国際連合について述べる。予算額:870千円
新ウチナー民間大使活動促進事業	県が認証する「新ウチナー民間大使」が各自の専門分野・活動領域において、本県と在住国・地域等との交流の架け橋として実施する事業に対し活動助成金を交付する。予算額:2,127千円

外国語絵本読み聞かせ教室

医療通訳ボランティア養成講座

外国人による日本語弁論大会